

月形町地域公共交通講演会

～月形町の公共交通をよりよくするために～

日時

令和6年10月17日(木)

16:30～18:00(開場16:00)

入場無料

場所

月形町交流センター 講堂

※申込みは不要ですので、当日直接会場にお越しください。



月形町の公共交通を取り巻く環境は、令和2年5月7日付けでJR札沼線が廃止され、路線バス4路線、ハイヤー事業者1社の交通体制となっています。

本町の公共交通は、新型コロナウイルス感染症の影響などによる利用者数の減少に歯止めが効かず、生活圏となっている自治体までの公共交通の存続が危ぶまれる状況になるなど、社会情勢が変わり、公共交通網に新たな問題が生じています。

本町では、町内及び町外への交通ネットワークが確保され、安全・快適な暮らしが確保される「交通まちづくり」を目標に、令和6年3月「月形町地域公共交通計画」を策定しました。

今回、町の公共交通の存続の危機を乗り越えるためのヒントを探るため、講演会を開催しますので、ぜひご参加ください。

『月形町の公共交通をどうするか？ ～将来も住み続けられるために～』

講師：北海道大学大学院工学研究院
教授 岸 邦宏 氏



◆プロフィール

石狩市浜益区(旧石狩管内浜益村)生まれ。北海道大学大学院工学研究科博士後期課程修了。2023年から現職。北海道運輸交通審議会会長や月形町をはじめ、道内の多くの自治体の地域公共交通活性化協議会委員を務められています。

本町では、令和元年より、地域公共交通活性化協議会の委員を務めていただき、JR札沼線代替交通、中央バス月形線代替交通の体制整備にご尽力をいただいています。

基調講演

主催：月形町・月形町地域公共交通活性化協議会
問合せ先：月形町地域公共交通活性化協議会事務局(月形町企画振興課内)

TEL：0126-53-2325 FAX：0126-53-4373

Mail：chiikishinko@town.tsukigata.hokkaido.jp